

平成 20 年 6 月 9 日

ご投資家のみなさまへ

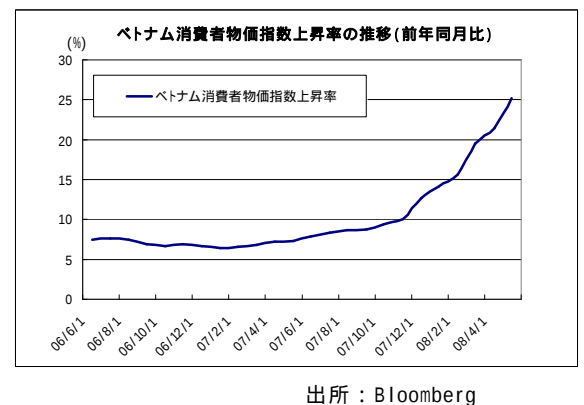
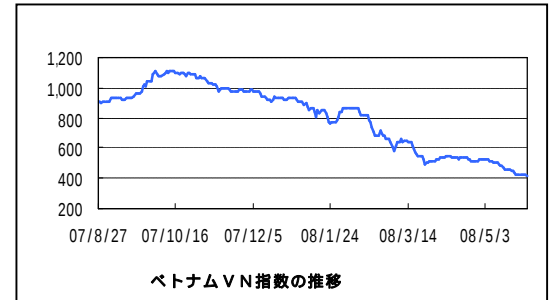
T&D アセットマネジメント株式会社

ベトナム市場の動向と今後の見通しについて

■ ベトナム市場の動向について

5 月初めに S & P (スタンダード&プアーズ) はベトナムの発行体格付けを「安定的」から「ネガティブ」に引き下げ、物価上昇や経常赤字、貸出金利の上昇や外資流入に対する依存などのマクロ経済上のリスクを浮き彫りにしました。

5 月 19 日、ベトナム国家銀行(中央銀行: S B V) は、預金金利の上限 12% を撤廃し、政策金利を 12% に引き上げました(実質金利はマイナス)。多くの銀行は 6 カ月以上の定期預金金利を 14% とし、6 カ月未満の定期預金金利を 13.5% にすると発表しました。この措置の結果、国内投資家の関心は株式市場から遠のいています。物価上昇率は加速し、5 月の物価上昇率は前年同月比 25.2% に達しています。また、5 月 27 日からホーチミン株式市場はシステムの不具合から 3 日間にわたって取引停止となりました。不安定な環境の中、ベトナム VN 指数は 5 月の月間騰落率は ▲20.7% と大きく下落いたしました。



■ ベトナム市場の見通し

ベトナム市場の動向につきましては、弊社設定ファンド運用再委託先の DBS アセットマネジメントから以下のコメントが届いています。

物価上昇が投資家心理を悪化させていることから、ベトナム株式市場は短期的にはまだまだ乱高下が予想されます。しかし、ベトナム株式市場が昨年 10 月以降より大きく調整したことによる魅力的なバリュエーションや海外投資家の需要等から、長期的な見通しは明るいと考えております。エマージング市場には、株式市場が下落すると急速に流動性が低下するという特徴があり、今回は株式市場の下落による流動性の低下とほぼ同時に、ホーチミン証券取引所の取引停止が起きました。これが投資家心理にネガティブな影響を与えております。しかし、このようなエマージング市場固有のリスクに我々が驚かされるこ

とはなく、引き続き長期的な展望はポジティブで、現在の状況は市場の成長過程の中での一過性の出来事であると考えております。株価が下落しているときに割安感のある優良株を買っていくという我々の戦略に変化はなく、またこうした企業は物価上昇に対して抵抗があり、コストの上昇を価格に転嫁していけるものと考えております。

■ 弊社ファンド基準価額および関連市況について

弊社が設定・運用しておりますベトナム株式市場を投資対象とした各ファンドの基準価額および関連市況は下記の通りとなります。

基準価額の騰落率（2008年5月30日現在）

	4月30日 基準価額（円）	5月30日 基準価額（円）	騰落率
アジア・ダブルプレミアファンド（龍虎）	8,890	8,542	-3.9%
ベトナム・ASEAN・バランスファンド(V-plus)	9,189	9,117	-0.8%

参考指数

	4月29日	5月29日	騰落率
ベトナム VN 指数	522.36	420.51	-19.5%

参考指数は現地通貨建て、基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用。

出所：Bloomberg

以上の見解は、当社及び運用再委託先（DBS アセットマネジメント）の見通しであり将来の市場動向を保証するものではありません。

文中に引用した各インデックス（指数）の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

本資料は投資家の皆様に T&D アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

【お客様には以下の費用をご負担いただきます】

ご購入時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料・・・上限 3.15%（税込）

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬・・・上限 1.995% 程度（税込）

その他費用・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

ご換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・上限 0.5%

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。

（ご注意）

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&D アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■ 当社の概要

商 号：T & D アセットマネジメント株式会社

登録番号：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 357 号

加入協会：（社）投資信託協会 （社）日本証券投資顧問業協会